

進路だより

江別市立中央中学校
No.10 2022.5.31
3 学年進路係

国立①

国立には公立のような大学科、小学科の分類はありません。(学科については公立のところの説明) 学校が専門に関することを学ぶための学校だからです。

- ・ 工業高専については技術系人材を目指す学校です。
- ・ どの高専も江別から通学するには遠いです。そのため、下宿や寮生活となります。
- ・ 工業高専は学ぶ内容や形態が多様化してきています。

高専は、公立や私立と入試日程が違うので、一般入試では公立私立も受験する人が多く、合格したから必ず入学するわけではないようです。そのため強い入学意思を持っている人のための受験方法を各学校で模索しています。

工業高専はどの学校も5年制です。5年後は…、

- ① 就職する(就職率は100%に近い)、または専攻科に進む人や大学への編入学(大学3年)をする人もいます。
- ② 専攻科に進み、修了ののち大学院へ入学する生徒もいます。

◇ 『複数校志望受験制度』について

苫小牧高専 1 学科、函館高専 3 学科、釧路高専 1 学科及び旭川高専 4 学科の中から最大9学科の出願を認めるものです。ただし、2 校以上に合格することはできません。志望順位が上位の高専の合格を優先します。なお、この制度で受検する場合は「推薦による選抜」を受検することはできません。

出願条件は、高専への入学意思が特に強固であり、合格した高専に必ず入学する者です。

北海道内の高専の紹介

学校名	函館工業高等専門学校	函館市戸倉町14番1号
学科	学科の主な内容	
生産システム工学科 定員 120 名程度	人と環境のために役立つものづくりを学ぶ 2, 3年→コース「機械」「電気電子」「情報」に分かれる 4, 5年→さらに細かな履修コースに分かれる	
物質環境工学科 定員 40 名程度	バイオテクノロジーや化学の知識を活用して環境問題に取り組む 2, 3年→「物質環境コース」 4, 5年→さらに細かな履修コースに分かれる	
社会基盤工学科 定員 40 名程度	設計技術、建設技術、環境保全技術を学ぶ 2, 3年→「社会基盤コース」 4, 5年→さらに細かな履修コースに分かれる	
■ 1 年生は学科によらない混合学級で共通する基礎内容を学ぶ		

学校名	旭川工業高等専門学校	旭川市春光台2条2丁目1番6号
学科	学科の主な内容	
機械システム工学科	機械システムに関するデザインから生産に至る一連の基礎知識を身に付ける。	
電気情報工学科	電気・電子・情報工学に関する知識を基礎から幅広く学ぶ	
システム制御情報工学科	コンピュータのソフト・ハードウェア技術，機械工学，電気・電子工学等を幅広く学ぶ	
物質化学工学科	化学分野および生物工学を含めた関連分野の基礎を幅広く学ぶ。 4，5年生で材料化学コース、有機化学コースに分かれる。	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 定員は各学科40名（合計160名） ■ アカデミックアドバイザー制度を実施。1年間を4期に分け実施する。1期あたり3～4回程度実施する。新1年生3～4名と担当教員とで、自ら進んで学習に取り組む学生が育つように様々な対話を行っている。 		

学校名	釧路工業高等専門学校	釧路市大楽毛西2丁目
学科	学科の主な内容	
創造工学科 定員160名	<p>スマートメカニクスコース（情報分野、工学分野）60名 コンピュータシステム技術，プログラミング技術，情報の流れを制御するためのシステム技術，マンマシンインターフェース技術，機械の高度化を図るメカトロニクス技術などを学ぶ。</p> <p>エレクトロニクスコース（電気分野、電子分野）60名 電気エネルギーや計測制御と光・電子デバイス，電子制御と情報通信技術を学ぶ。</p> <p>建築デザインコース 40名 建築の「意匠と計画」「構造と材料」「環境と設備」に関する技術を学ぶ。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 1年次は混合学級で学び、2年次からコース・分野に分かれて学ぶ。 ■ 4年次には、「複合融合演習」を開講し、コースの枠を超えた課題解決型の共同教育を実施し、5年次の卒業研究で発展させる。 		

◎高専の専攻科とは

高専の本科は、中学校卒業者を対象とした5年一貫制教育で、卒業時には、短期大学と同様に「準学士」の称号が授与されます。卒業後に、専攻科（2年）へ進学する生徒も多くなります。

専攻科は、より高度な能力を2年間で身につけることを目的としています。修了生は、4年制大学と同様に、「学士」の学位を取得できます。（学位授与機構の特例適用専攻科認定を受ける）